



# Chocolat 通信

2013年 9月号

合宿です！  
楽しく歌いましょう

## K'mio talks

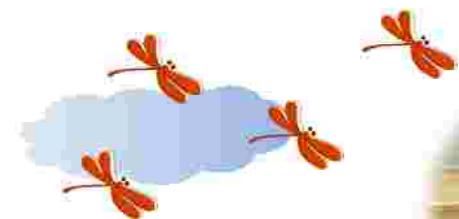
よく聞く話でしょうが、ピアニストやヴァイオリニストは一日に10時間もの練習をする人がいます。それが原因で故障してしまう人もいる程です。なぜそこまで練習するのでしょうか。先生に言われたから？こなさなければならない課題が多いから？ひょっとしたらそういうこともあるかも知れませんが、しかし本当の理由は「やりたいから」だと思います。寝食を忘れて没頭できるだけ、音楽が好きですし、練習が好きなのです。それが昂じて、ただの好き、ということから、練習しないと落ち着かない、つまりワーカホリックならぬ、プラクティスホリックになってしまう人もいます。そこまでいくとある意味病的になってしまいますし、私もそこまで求めませんが、少なくとも練習が楽しみ、そして楽しい、というレベルはキープしたいと思っています。今月は合宿がありますね。トータルではいつもの何倍も練習時間が予定されています。しかしながらこの合宿では「あっという間だった」というような時間を過ごせるように、お互いに有意義な時間を過ごせるようにしましょう！ (Noboru Kamio)

## 断腸の思い

### 「合宿の思い出」

合宿が近いので今回のお題は個人的な「合宿」の思い出。今から30年以上前の大学生の頃、私は空手部に所属し音楽とは縁の無い活動をしていました。空手部では夏合宿が最大のイベントと位置付けられていました。一年生は夏合宿がどういうものかあえて知らされぬまま、一週間の夏合宿に突入します。その実態は、毎日が特別メニューの連続で、内容を事前に知らされぬまま練習が始まります。日替わりで、腰を落としたキツイ姿勢で2時間そのまま、100回連続で型を演じる、突き蹴りを1000本続けてやる、夜中に突然起こされ練習する、最後は総当たりで組手をするなどで、驚愕に加えこんな練習なんの役に立つのかという疑問の絶えない一週間でした。後に先輩にあの合宿は何の役に立つのですか？と率直に疑問をぶつけると「根性がつく」という単純明解な答えが返って来ました。夏合宿を無事終わると一年生はめでたく正式部員として認められるのでした。

(佐々木 晋)



が、がんばれ...



10周年  
コンサートまで  
あと245日!

ある日の練習風景  
景ただいまフランス  
語

T 伊藤希男

今から4年半前の4月、転勤で神戸から東京に来ました。翌月、大学時代の先輩の中村さんから声がかかり居酒屋のような処へ。そこで「合唱やってみないか。」と言われ、シヨコラへの入団が決まりました。

大学1年の時は中村さんに喫茶店に連れていかれ「コーヒー」をおごってもらい、グリーンクラブへの入部が決まりました。あれから40年近くたっていますが、入ったきっかけはあの時と変わっていません。

混声合唱は高校の2年間と広島、和歌山でそれぞれ1年程経験しましたが、シヨコラに入り混声のハーモニーに居心地の良さを改めて感じています。練習場では練習不足から周囲や先生の歌声を聞きながら必死の2時間を過ごしていますが、そんな緊張感や演奏会での達成感や自己満足、その後の開放感大好きです。そして少し反省もします。職場では味わえない様々な気持ちにさせてくれるシヨコラ。いつまでもハーモニーの中にいたいと思っています。



S 野呂瀬悠季

私がシヨコラと初めて出会ったのは昨年の三月です。「中野さんに誘われたけど私は行けないから、あなた行けば？」と母に誘われたのがきっかけでした。ソプラノの中野さんは私の保育園の同級生のお母さんです。

仕事終わりに食事以外の何かをするなんて考えられないと思っていましたが、歌うことは昔から好きだったので、とりあえず見学(実際は参加型)に行ってみました。帰りにはピアノの先生の歓迎会をするというので参加したら、なぜか見学に来ただけの私も歓迎してもらいました。料理もおいしかったし、みんな優しくていい人ばかりだし、合唱も楽しかったので、もうこれは入るしかないと思い、今に至ります。今でも毎週、練習終わりには四谷の美味しいものを食べにいろんなお店に連れて行ってもらっています。



A 佐々木三葉子

8年前の夏、私はソプラノの小久保さんのお誘いでシヨコラに入りました。小久保さんとは世田谷でリコーダーアンサンブルのサークルを10年ご一緒にいましたが、「混声のコーラスに入り先生が面白く、顔の体操をする」とのことで興味を持ち見学に行きました。

神尾先生はお話に聞いていた通りいいお声で、ユーモアたっぷりのご指導。練習は笑いに包まれて『花に寄せて』(新実徳英作曲)と『ホームソングメドレー2』のイタリア編をやっていました。このカンツォーネがよかった!のびのびと歌えて最高に楽しかったです。

思えば、初めて「合唱」をしたのが小学4年頃で遠い昔です。その後歌う機会がある度元気をもらってきました。綺麗なピアノの音色にのって歌い、歌の世界に入りこむことができるコーラスに私は今またはまっています。



A 金成素子

私がシヨコラと出会ったのは「神尾合唱祭」でした。当時柏合唱団に入っていた先輩が杉並在住の私に「近くだから。」と誘ってくれたのです。自転車でホールまで行きました。そこで、楽しそうに生き生きと歌うシヨコラをはじめ神尾ファミリーの歌に出会いました。私もこんな風に歌を楽しみたいと、入団を決めました。シヨコラを選んだのは、佐々木団長のホームページのわかりやすさと練習曜日と練習会場でしょうか。でも、シヨコラにしてよかった

あれから4年近く。歌の世界を自分なりに解釈して気持ちを表現することの楽しさと難しさを感じています。これからも、のびのびと自分らしく歌える充実感と優しい歌仲間を支えられて、がんばっていきたいと思っています。



## シヨコラ伝言

映画「そして父になる」を観に行きませんか？

10月の日曜日。場所は新宿です。終わった後は、スイーツを食べに行きましょう!参加希望の方は、練習時に若林か宮原さんまでお願いします。

品川プリンスホテルのランチbuffetに行きませんか？

品川プリンスホテル39階のレストラン、トップオブシナガワのランチbuffetに行きませんか?2500円食べ放題。日時はまだ未定ですが、土曜日のお昼を考えています。参加希望の方は練習時に金成までどうぞ!おいしい料理と素敵な眺望を楽しめますよ。

通信担当より

主に日本語の歌を歌ってきたシヨコラにとって、フランス語は初体験!神尾先生、田辺先生、赤司先生のご指導の下、皆一生懸命です。成果が現れるのはいつ?

「シヨコラ伝言板」コーナーを作りました。今回は映画とランチのお誘いです。皆さんぜひ参加を!また、トレッキングやお食事会など、お楽しみ企画を考えている方はお知らせください。